

1988年、エイズの広がり防止し、患者と感染者への差別をなくすことを目的に世界保健機関(WHO)によって制定されました。エイズに関する正しい知識を広めるために、毎年世界各国が新たなテーマとともにキャンペーンを行っています。

エイズ(AIDS)とは？

後天性免疫不全症候群(Acquired ImmunoDeficiency Syndrome)の略語で、1981年に初めて確認されました。ヒト免疫不全ウイルス(Human Immunodeficiency Virus；HIV)というウイルスに感染することで免疫力が低下し、健常者なら何も起こらない菌やウイルスに感染して病気を発症することを「エイズにかかる」と言います。

(HIVはウイルス名、AIDSは病名)



引用：国連共同AIDS計画(UNAIDS) データベース(英語)

感染状況(2021年末時点の推計)

- 約3,840万人(15歳以上が3,670万人+14歳以下が170万人)がHIVに感染している
 - そのうち54%(およそ2,074万人)が女性
- 約150万人が新たにHIVに感染した
 - そのうち約16万人が0~14歳の子ども(2010年当時の数値から半減)
 - 換算する(365で割ると)、世界で毎日4,000人以上が新たにHIVに感染していることになる
- 約2,870万人が治療を受けている
- 約65万人がエイズに関連した病気で亡くなった

引用：国連共同AIDS計画(UNAIDS) ファクトシート、データベース(英語)

差別問題：問題は_____ということ

(答えは右下)

エイズが発見された当時は、治療法がなく、ただ恐ろしい病気として世界に知られていましたが、現代では薬で症状を抑えることができます。しかし、握手や会話、くしゃみなどでエイズが伝染すると思われるで差別されたり、病気が原因で仕事がもらえなかったり、診療を拒否されたりするなど、誤った知識や偏見のせいで今も差別を受けている人が多くいます。そのため、エイズ患者への理解を示すための「レッドリボン」運動が各国で行われています。



スロベニア「1989年」：発表

参考：厚生労働省HP「12月1日は「世界エイズデー」

Together, We Can CHANGE the World はじめてみよう！あなたにできること。

もっと国際デー！

関連情報を調べてアクションをおこしてみよう！

FTCJはあなたの好きなこと・特技を活かした国際協力をおすすめしています。あなただからこそできる国際協力を一緒に探しませんか？全国のメンバーが様々なアクションを起こしています。アクションのヒントはコチラで検索！

FTCJ 活動ヒント 検索